

Contents

Who?

私たちは何ものなのか

イントロダクション

Our Purpose	1
パーパス実現に向けて	3
Contents	5

Where?

私たちはどこに向かっていくのか

価値創造ストーリー

Top Interview	7
「伝える」「彩る」「守る」を 支える100年の強み	11
価値創造モデル	13

What?

私たちは何を実践するのか

価値創造の戦略

長期ビジョン実現に向けた変革の実践	15
事業概要	17
事業別戦略	
インキ事業	18
化成品事業	19
加工品事業	20
特集 海外子会社(タイ)	21
特集 管理部門長インタビュー	23

サステナビリティ経営

マテリアリティへのアプローチ	27
サステナビリティ経営の推進	29
気候変動への対応	30
サステナブル対応製品開発の推進	31
社会貢献	32
人材戦略	33
労働安全衛生	35
健康経営	37

How?

私たちはどうマネジメントするのか

ガバナンス

コーポレート・ガバナンス	39
取締役座談会	45
リスクマネジメント	49
コンプライアンス	50

会社情報

財務・非財務指標の推移	51
株式情報	53
会社概要/拠点	54

東京インキの概要を知りたい

コーポレートサイト
<https://www.tokyoink.co.jp/>



IRサイト
<https://www.tokyoink.co.jp/ir/>



サステナビリティサイト
<https://www.tokyoink.co.jp/sustainability/>



有価証券報告書
https://www.tokyoink.co.jp/ir/library/securities_report/



決算説明会資料
<https://www.tokyoink.co.jp/ir/library/briefing/>



中期経営計画に関する資料
https://www.tokyoink.co.jp/pdf/mid-termplan_TOKYOink_2027.pdf



コーポレート・ガバナンス報告書
https://www.tokyoink.co.jp/ir/library/corporate_governance/



■ 編集方針

本統合報告書は、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様と持続的な成長の実現を目指す当社グループの価値創造ストーリーを共有することを目的として作成しています。編集にあたっては、当社グループの全体像と事業活動およびその成長性、長期ビジョン「TOKYOink Vision 2030」実現に向けた意思を掲載しています。本統合報告書が、皆様と当社グループの新たな対話の機会となれば幸いです。

■ 報告対象期間

2025年4月1日～2026年3月31日
 ※一部の情報については、報告対象期間以前や以降の内容を含んでいます。

■ 報告対象範囲

東京インキ株式会社およびグループ会社

■ 将来見通しに関する注意事項

本統合報告書に記載されている意見や見通しは、本統合報告書作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。このため将来の業績は当社の見通しとは異なる可能性があります。

■ 参考にしたガイドライン

- 経済産業省「価値協創ガイダンス」



表紙のテーマは「彩る」です。

人々の暮らしに彩りを添え、心を豊かにする「彩る」という役割は、時代や価値観が変化しても、常に私たちの根幹にあります。私たちが扱うインキや着色技術は、長きにわたり、印刷物や製品に美しさや個性を与え、暮らしの中に多様な彩りを生み出してきました。色や質感がもたらす魅力は、人の気持ちを動かし、日常に楽しさや心地よさをもたらします。また、パッケージや容器、さまざまなプラスチック製品においても、彩りは単なる装飾にとどまらず、空間や体験の価値を高める重要な要素となっています。これからも私たちは、「彩る」力を通じて、人々の暮らしに寄り添いながら、日常をより豊かで心弾むものへと高めてまいります。